

2025年7月6日(27週目)主日礼拝

「神様が成される世界福音化」(Iコリ 1:17-25)

- ・宣教が続けて行われている。今回の宣教は、「日本の災いと世界の災いを止める宣教」である。私たちは宣教の為に続けて特別早天祈禱を通して祈りをすることが出来るように。
- ・なぜ、私達が伝道、宣教をしなければいけないのでしょうか。①江戸時代は、仏教を進められて来て多くの日本人が飢餓で苦しんだ。②明治～戦時中は、神道の信仰が進められて、太平洋戦争に進み敗戦となる。③戦後～現在は、新興宗教(統一教会、創価学会、幸福の科学、天理教)が活発化して、失われた30年として経済の停滞、地震などの災いにあってきた。○日本をキリスト教国家、宣教大国となり、世界福音化(237か国、5000種族)をすることが必要である。その為に、レムナントがサミットになり、産業人・重職者が、成功者となるように。
- ・福音の力でないと日本が良くなることは出来ない。私達は、福音、伝道・宣教によってでなければ日本の未来はないことを分かなければならない。

1、福音の重要性	2、礼拝が答えの道	3、災いを止める伝道宣教
<p>▲人間の力では根本問題を解決することは出来ない。</p> <p>1) Iコリ 1:18(十字架のことばは、滅びに至る人々には愚かであっても、救いを受ける私たちに、神の力です。) ・キリストは、救いを受けさせることが出来る。</p> <p>2) 創 3:15(わたしは、おまえと女との間に、また、おまえの子孫と女の子孫との間に、敵意を置く。彼は、おまえの頭を踏み砕き、おまえは、彼のかかとかみつく。) ・問題の原因はサタンである。 ・イエス・キリストが、サタンの頭を踏み砕かれた。</p> <p>3) キリストは神の力・知恵—Iコリ 1:23-25(ユダヤ人にとってはつまずき、異邦人にとっては愚かですが、しかし、ユダヤ人であってもギリシヤ人であっても、召された者にとっては、キリストは神の力、神の知恵なのです。) ・世の多くの人々はキリストの力、知恵を分かっている。 ・福音が全ての問題を解決する。</p> <p>4) キリストと共に十字架—ガラ 2:20(私はキリストとともに十字架につけられました。もはや私が生きておられるのではなく、キリストが私のうちに生きておられるのです。) ・私はキリストと共に十字架につけられた。 ・私が主人ではなくて、キリストを主人となるように。</p> <p>5) 強い者はずかしめる—Iコリ 1:27-29(神は、知恵ある者はずかしめるために、この世の愚かな者を選び、強い者はずかしめるために、この世の弱い者を選ばれたのです。) ・神様は強い者はずかしめる為に、私達を選ばれた。</p> <p>6) ことばと知識—Iコリ 1:4-5(というのは、あなたがたは、ことばといい、知識といい、すべてにおいて、キリストにあって豊かな者とされたからです。) ・キリストを味わう時に、言葉と知恵が優れてくる。</p> <p>8) 主を誇る—Iコリ 1:31(まさしく、「誇る者は主にあって誇れ。」と書かれているとおりになるためです。) ・イエス・キリストを誇ることが出来るように。</p>	<p>▲私達は礼拝を通して答えを受けていく。</p> <p>1) 礼拝を通して全てのことを受ける—ローマ 12:1(あなたがたのからだを、神に受け入れられる、聖い、生きた供え物としてささげなさい。それこそ、あなたがたの霊的な礼拝です。) ・神様に私を捧げる礼拝を捧げるように。 ・礼拝を通して全てのことを受けることが出来る。</p> <p>2) マタイ 12:28(しかし、わたしが神の御霊によって悪霊どもを追い出しているのなら、もう神の国はあなたがたのところに来ているのです。) ・礼拝をする時に神の国が臨んで闇が砕かれる。</p> <p>3) サムエルのミツパ運動—Iサム 7:9-10(サムエルは乳離れしていない子羊一頭を取り、焼き尽くす全焼のいけにえとして主にささげた。サムエルはイスラエルのために主に叫んだ。) ・サムエルが子羊を取り、礼拝して祈りをする時にペリシテの軍隊が打ち砕かれた。 ・私が礼拝を捧げ、主の前に出る時に危機的な状況から守られる</p> <p>4) 御言葉が私を生かす—詩編 119:49-50(あなたのしもべへの御言葉を思い出してください。あなたは私がそれを待ち望むようになさいました。これこそ悩みのときの私の慰め。まことに、御言葉は私を生かします。) ○主日礼拝、3つの今日、777の祈り、救いの道を味わう。 ○御言葉が私を生かすようになる。 ①隠されたやぐら—隠されたやぐらをただキリストに変える ②現わされるやぐら—やぐらが変わる時私のやぐらが現わされる ③宣教のやぐら—伝道宣教がなされていく。</p> <p>5) 御言葉が私を賢くする—詩 119:97-99(私は、あなたのみおしえを愛していることでしょうか。これが一日中、私の思いとなっています。あなたの仰せは、私を私の敵よりも賢くします。) ・御言葉によって私が賢くなる。 ・300%を備える(100%の専門性,100%の現場性,100%の未来性)</p> <p>6) 御言葉を待ち望む—詩編 119:26-27(あなたのおきてを私に教えてください。あなたの戒めの道を私に悟らせてください。) ・毎週の主日メッセージを私達は待ち望むように。</p>	<p>▲私達は災いを止める伝道宣教をするように。</p> <p>1) マタ 24章—世の終わりに様々な災いが起こる(偽キリスト、戦争、内紛、飢饉、地震、災害、愛が冷える、憎しみ、犯罪が起こる)</p> <p>2) Iコリ 1:19-20(「わたしは知恵ある者の知恵を滅ぼし、賢い者の賢さをむなしくする。」) ・人間の力では日本を良くする事は出来ない。 ・知識ある人でも災いを止められない。</p> <p>3) 災いを止める伝道宣教—Iコリ 1:21(神はみこころによって、宣教のことばの愚かさを通して、信じる者を救おうと定められたのです。) ・伝道宣教によって救いの働きが起こる。 ・伝道宣教によってこそ災いは止まる。</p> <p>4) 災いを下さず魂の救いを願う—ヨナ 4:2(私は、あなたが情け深くあわれみ深い神であり、怒るのにおそく、恵み豊かであり、わざわざを思い直されることを知っていたからです。) ・神様は災いを下さすことを願っていない。 ・日本と世界の民が救われるのを望む。</p> <p>5) 詩 121:5-7(主は、すべてのわざわいから、あなたを守り、あなたのいのちを守られる。) ・私が災いにあわないよう主は守って下さる。</p> <p>6) マタイ 24:14(この御国の福音は全世界に宣べ伝えられて、すべての国民にあかきされ、それから、終わりの日が来ます。) ・福音を世界中の人が聞いて終わりの日が来る</p> <p>7) Iコリ 2:3-4(私のことばと私の宣教とは、説得力のある知恵のことばによって行なわれたものではなく、御霊と御力の現われでした。) ・聖霊の力によって、伝道宣教はなされる。</p> <p>8) ワンネス—Iコリ 1:10(みな一致して、仲間割れすることなく、同じ心、同じ判断を完全に保ってください。) ・伝道宣教をすることが出来るように。</p> <p>▲結論—イザヤ 60:22(最も小さい者も氏族となり、最も弱い者も強国となる。時が来れば、わたし、主が、すみやかにそれをする。) ・弱かったとしても光を放つ事で強い人となる</p>

現場地教会(2025年7月6日～2025年7月12日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
- 2) イエスわが王よ ここに來られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス來られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまへり、かしこより來たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「神様が成される世界福音化」(I コリ 1:17-25)

【讚美】 393 われらの戦い血によらず

【祈り】

- ① 教会の祈りの課題
※御国イザヤ牧師に聖霊充滿と5つの力が与えられるように。
- ② 現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
- ③ 現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム・祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

祈り文

天の父なる神様、あなたの大きい恵みに感謝を捧げます。
今の時間にも、宣教の現場に行っておられる、御国イザヤ牧師、大津牧師に聖霊充滿と5つの力を与えて下さり、神様が願われる宣教の働きが出来ますように。
インドの宣教現場において、災いを止める伝道運動がなされますように。
私達が福音の価値を味わうことが出来ますように。弱い私達を用いて下さり、サミットの人達にも証をすることが出来るようにして下さい。また、その働きをすることが出来るように、力と知恵を与えて下さい。
神様が願われる礼拝が答えの道であると信じます。礼拝を捧げる時に闇の力が打ち砕かれて、問題が解決をされますように。神様の御言葉に耳を傾ける中で、私達を賢くして下さいますように。
必ず、福音宣教教会を通して、災いを止める伝道運動をすることが出来ますように。神様は災いを下すことを願っていません。神様の願いを分かり、私達が伝道、宣教にオールインをすることが出来ますように。
今週も私達が、特別早天祈祷会に参加をして祈りの祝福を味わえますように。また、聖霊に満たされる中で、伝道は主がなされることを体験することが出来ますように。
このお祈りをイエス・キリストのお名前によってお祈りをします。
アーメン

(お知らせ)

- ① パキスタン、スリランカ、インド宣教の為(6月23日～7月18日)
- ② 世界レムナント大会(7月29日～8月1日)、リーダー修練会(7月24日～26日)
- ③ 特別早天祈祷会(6月23日～7月18日)
- ④ 鶴崎健太按手執事の健康が回復をすることが出来るように。

福音宣教教会

主管牧師：御国イザヤ

名古屋市中区栄5丁目23-8 / tel:052-238-6003

主日(日曜)1部礼拝 7:00 / 2部礼拝 10:00 / 3部礼拝 12:00